

参加者の皆様へ

【プログラム】

プログラムは事前にホームページに掲載いたしますが、抄録集は研究会当日お渡しします。

【参加登録・受付】

参加登録は事前・当日ともが可能ですが、なるべく事前登録をお願いいたします。

csf-hypo@meimai-c-hp.com にお申し込みください。

受付は、2月22日（土）12時から、23日（日）は8時半から行います。

事前登録済みの方は、受付にてお名前をお申し出ください。

未登録の方は、参加者カードにお名前、所属、メールアドレスのご記入をお願いいたします。

参加費 5,000 円（1日のみの参加も同額になります。）

なお、事前登録済みの方で諸事情のためご欠席の場合には、できるだけ2月21日（金）までに、上記メールアドレス宛にご連絡いただきますようお願いいたします。

一般の方の参加は受け付けておりません。医療従事者のみのご参加とさせていただきます。

ご了承ください。2月23日（日）15時からの市民講座（登録不要、無料）にご参加ください。

【演題発表の方へ】（第2研修室にてスライド受付・試写）

一般演題：発表時間は討論を含めて10分です。時間厳守をお願いいたします。

シンポジウム指定演題：指定時間をお願いいたします。

特別講演：指定時間をお願いいたします。

発表スライドデータ：事務局では Windows10、Office365 を搭載した PC を用意します。USB メモリーにてデータをご持参ください。発表ファイル名には、演題番号と演題名をお付けください。Macintosh および動画を使用される方は、ご自身の PC をご持参ください。

いずれの場合もバックアップをご準備ください。

【座長の先生方へ】

各セッションの進行は、座長の先生にお任せします。時間内で進行いただけますようご協力をお願いいたします。

【世話人の先生方へ】

2月23日昼食時間に世話人会を開催いたしますので、ご出席をお願いいたします。（第2会議室）

【お問い合わせ：研究会期間前まで】

第19回日本脳脊髄液減少症研究会 学会事務局

明舞中央病院 脳神経外科

兵庫県明石市松が丘4丁目1-3 2 TEL：078-917-2020（代表）、FAX：078-914-1877（代表）

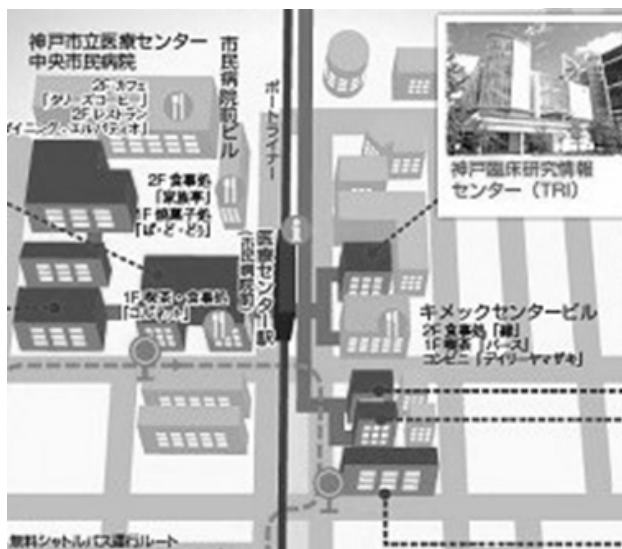
E mail：csf-hypo@meimai-c-hp.com

交通のご案内

会場：神戸臨床研究情報センター（TRI）内 第1研修室

神戸市中央区港島南町1-6-5

JR神戸線・阪急・阪神線三宮駅よりポートライナーにて約12分、医療センター駅下車



※ 駐車場：お車でお越しの際は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

日程表

第1日 2月22日(土)		第2日 2月23日(日)	
		8:30	受付開始
		9:00	9:00～9:55 セッション5 病態・症例3 座長：喜多村孝幸、大塚恵美子
		10:00	9:55～10:20 セッション6 画像・検査2 座長：鈴木晋介
			10:20～11:05 セッション7 治療2
		11:00	座長：石川慎一、美馬達夫
			11:05～11:45 特別講演3 Lumbar-uplift test (LUPテスト) —基本手技から応用まで— 講師：小林修一 座長：中川紀充
		12:00	11:45～12:20 指定講演 髄液の生理的吸収メカニズム -Glymphatic lymphatic systemから髄液経リンパ管吸収路について- 講師：三浦真弘 座長：篠永正道
12:30	受付開始		
13:00	開会の辞	13:00	12:20～13:10 昼休み(世話人会)
	13:05～13:50 セッション1 病態・症例1 座長：光藤尚、鈴木伸一		13:10～14:40 シンポジウム2 座長・進行：中川紀充 総括：篠永正道
	13:50～14:35 セッション2 病態・症例2 座長：橋本洋一郎、堀越徹		「ガイドラインの再検証」 関連演題：鈴木伸一、美馬達夫
	14:35～15:10 セッション3 画像・検査1		①脳脊髄液減少症の病態・症状・原因など シンポジスト：美馬達夫、喜多村孝幸、光藤尚
15:00	座長 溝渕雅之		②脳脊髄液減少症の検査 シンポジスト：守山英二、鈴木伸一、溝渕雅之
	15:10～15:55 特別講演1 脳脊髄液漏出症の画像診断 —MRI所見を中心に— 講師：鹿戸将史 座長：守山英二		③脳脊髄液減少症の治療 シンポジスト：石川慎一、高橋浩一、池田 公
16:00	15:55～16:05 休憩		15:00～ 市民講座
	16:05～16:35 セッション4 治療1 座長：高橋浩一		
	16:35～17:50 シンポジウム1 座長：中川紀充 指定発言：石川慎一、中井宏 特別講演2 「2040年を展望した医療提供体制の改革へ向けて」 ブラッドパッチ治療の保険点数問題を考える 講師：秋野公造 シンポジスト：守山英二、鈴木晋介		

プログラム

2月22日(土) 第1日目

12:30 受付開始

13:00 開会 開会の辞 会長 中川 紀充

13:05~13:50

セッション1 病態・症例1 座長 光藤 尚・鈴木 伸一

演題番号

- 1 発症早期の脳脊髄液減少症で起立性頭痛を来さなかった一例
埼玉医科大学病院 脳神経内科 横山 立
- 2 脳室腹腔短絡術後 overshunting associated myelopathy の1例
慈恵会新須磨病院 脊髄治療センター・脳神経外科 高石 吉將
- 3 脳脊髄液漏出症による多髄節性筋萎縮症の2例
住友病院 脳神経内科 二宮 怜子
- 4 プロアスリートの SIH 症例の治療経験
国立病院機構 仙台医療センター 脳神経外科 鈴木 晋介

13:50~14:35

セッション2 病態・症例2 座長 橋本 洋一郎・堀越 徹

演題番号

- 5 強固な歩行障害、平衡機能障害を呈した脳脊髄液減少症の2例
山王病院 脳神経外科 高橋 浩一
- 6 脳脊髄液減少症に対する上咽頭擦過療法の効果
慶應義塾大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 國弘 幸伸
- 7 脳脊髄液減少症に対する $\alpha 1$ 受容体刺激薬の効果
慶應義塾大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 國弘 幸伸
- 8 脳脊髄液漏出症の後に多彩な身体的・心理的症状を呈した男子中学生に対する心理面接
医療福祉センターきずな 永井マリア

14:35~15:10

セッション3 画像・検査1 座長 溝淵 雅之

演題番号

- 9 Overflow leak test の安全性評価の臨床研究の結果報告と高知大学における脳脊髄液減少症に対する取り組み
高知大学医学部附属病院 脳神経外科 中居 永一
- 10 脳脊髄液減少症の脊髄 MRI/MR ミエログラフィー -仙椎部紐状水信号病変について-
東札幌脳神経クリニック 高橋 明弘

1 1 頸椎部での脳脊髄液漏出の画像診断

国際医療福祉大学熱海病院 脳神経外科 篠永 正道

1 5 : 1 0 ~ 1 5 : 5 5

特別講演 1

座長 守山 英二

脳脊髄液漏出症の画像診断 —MRI 所見を中心に—

山形大学医学部 放射線医学講座 教授 鹿戸 将史

1 5 : 5 5 ~ 1 6 : 0 5

休憩

1 6 : 0 5 ~ 1 6 : 3 5

セッション 4 治療 1

座長 高橋 浩一

演題番号

1 2 劇症型脳脊髄液漏出症の 3 例

浜松医療センター 脳神経外科 中山 禎司

1 3 特発性脳脊髄液漏出症に対する治療後の外傷による再発に対し経椎間孔アプローチによる
ブラッドパッチが奏効した 1 例

鹿児島共済会南風病院 ペインクリニック内科 益山 隆志

1 4 当院における非特発性脳脊髄液漏出症の治療手順

福山医療センター 脳神経外科 守山 英二

1 6 : 3 5 ~ 1 7 : 5 0

シンポジウム 1 「ブラッドパッチ治療の保険点数問題」を考える

座長 中川 紀充

1) 指定発言 ブラッドパッチ治療に必要な点数 (10 分) 姫路赤十字病院 麻酔科 石川 慎一

2) 指定発言 政府及び関係団体との診療報酬引き上げ交渉結果と患者の総意について (10 分)

NPO 脳脊髄液減少症患者・家族支援協会 中井 宏

3) 特別講演 2 2040 年を展望した医療提供体制の改革へ向けて

—ブラッドパッチ治療の保険点数改定問題—

秋野 公造 参議院議員

シンポジスト

福山医療センター 脳神経外科 守山 英二

仙台医療センター 脳神経外科 鈴木 晋介

4) 会長発言

明舞中央病院 脳神経外科 中川 紀充

1 8 : 3 0 ~ 懇親会 (事前申込み済の方のみ)

2月23日(日) 第2日目

8:30 受付開始

9:00~9:55

セッション5 病態・症例3

座長 喜多村 孝幸・大塚 恵美子

演題番号

- 15 脳脊髄液減少症患者の化学物質過敏反応および電磁過敏反応
東北大学大学院歯学研究科・尚絅学院大学 北條 祥子
- 16 環境要因に対する過敏性を評価するための問診票に関する文献調査
近畿大学医学部 環境医学・行動科学教室 水越 厚史
- 17 脳脊髄液減少症患者の臨床症状と環境過敏反応における薬剤師報告
国際医療福祉大学熱海病院 薬剤部 中里 直美
- 18 原因の取舍選択を必要とした脳脊髄液減少症の1例
倉敷中央病院 脳神経内科 森 仁
- 19 治打撲一方が頭痛の軽減に寄与した脳脊髄液漏出症の1例
埼玉医科大学病院 脳神経内科 光藤 尚

9:55~10:20

セッション6 画像・検査2

座長 鈴木 晋介

演題番号

- 20 脳脊髄液漏出状態を示す「クリスマスツリー所見」関しての考察
金田病院 脳神経外科 溝渕 雅之
- 21 RI脳槽シンチグラフィ検査における針孔漏出を考える
—針孔パッチの有無による所見の差異—
明舞中央病院 脳神経外科 中川 紀充

10:20~11:05

セッション7 治療2

座長 石川 慎一・美馬 達夫

演題番号

- 22 自費往診のみの診療所「美馬クリニック」の活動報告：
—(続)「さすらいのブラッドパッチャー」ってどんな仕事?—
美馬クリニック 美馬 達夫
- 23 Treatment for Intracranial Hypotension secondary to Spinal Cerebrospinal fluid (CSF) leak :
SRRSH Experience
Zhejiang University, China Feifang He 何 非方
- 24 脳脊髄液減少症患者における硬膜外自己血注入(EBP)に対する反応の予測因子
国際医療福祉大学熱海病院 脳神経外科 菅野 洋
- 25 硬膜外生理食塩水注入が有用であった脳脊髄液漏出症の3症例
姫路赤十字病院 麻酔科 石川 慎一

11:05~11:45

特別講演3

座長 中川 紀充

「Lumbar-uplift test (LUP テスト) —基本手技から応用まで—」

こばやし小児科・脳神経外科クリニック 脳神経外科 小林 修一

11:45~12:20

指定講演

座長 篠永 正道

「髄液の生理的吸収メカニズム -Glymphatic lymphatic system から髄液経リンパ管吸収路について-」

大分大学医学部・生体構造医学講座 三浦 真弘

12:20~13:10

昼休み

(世話人会：第2会議室)

13:10~14:40

シンポジウム2 「ガイドラインの再検証」

座長・進行 中川 紀充

総括 篠永 正道

関連演題

26 脳脊髄液減少症を診断、治療を継続しているクリニックの立場から (7分)

すずき脳神経外科クリニック 鈴木 伸一

27 ガイドライン再検討へ道 (7分)

美馬クリニック 美馬 達夫

(1) 脳脊髄液減少症の病態・原因・症状など

シンポジスト：美馬 達夫、喜多村 孝幸、光藤 尚

「脳脊髄液漏出症・減少症の頭痛について」 (7分) 喜多村 孝幸

「脳脊髄液減少症と体位性頻脈症候群との鑑別について」 (7分) 光藤 尚

(2) 検査：必要な検査・今後の展望

シンポジスト：守山 英二、鈴木 伸一、溝渕 雅之

「脳室狭小化の意義」 (7分) 篠永 正道

「RI 脳槽シンチの今日的意義」 (7分) 守山 英二

(3) 治療：ブラッドパッチ、その他の治療法

シンポジスト：石川 慎一、高橋 浩一、池田 公

「ブラッドパッチの変遷と最新の治療」 (15分) 石川 慎一

28 「難治性脳脊髄液減少症に対するフィブリン糊パッチの工夫 (フィブリン変法)」 (7分)

高橋 浩一

14:40~ 閉会のあいさつ

大会長

明舞中央病院 脳神経外科 中川 紀充

代表世話人 国際医療福祉大学熱海病院 脳神経外科 篠永 正道

次期会長

美馬クリニック 美馬 達夫